

## 積水化成品工業株式会社

総務グループ (広報)

〒530-8565 大阪市北区西天満2丁目4番4号 (堂島関電ビル)

TEL: 06-6365-3014 E-mail: m01271@sekisuiplastics.co.jp

COP13に向けた『「グリーンウェイブ2016」  
キックオフ・フォーラム』での事例紹介

積水化成品工業株式会社(本社：大阪市北区西天満 2-4-4 社長：柏原正人)は、3月1日に東京都渋谷区の国連大学「ウ・タント国際会議場」で開催された、「国連生物多様性の10年『「グリーンウェイブ 2016」キックオフ・フォーラム』」において、民間企業から唯一、積水化成品グループのグリーンウェイブ活動についての事例紹介を行いました。

2012年から当社グループが取り組んでいるグリーンウェイブ活動について、昨年、『「国連生物多様性の10年」中間年に向けたキックオフ・フォーラム』で民間企業から唯一、活動事例を紹介しました。今年も再び、「国連生物多様性の10年『「グリーンウェイブ2016」キックオフ・フォーラム』」において、当社グループの活動が身の丈にあった無理のないもので、誰にでも取り組みやすく他の企業にも参考になる、という特色が評価され、公益社団法人国土緑化推進機構の推薦を受け、民間企業から唯一、事例紹介を行いました。

事例紹介は、行政・企業・NPOの各代表から行われ、当社の活動事例として、「積水化成品グループで行う『グリーンウェイブ』」というテーマで、全国植樹祭への参加、グリーンウェイブへの取り組みと併せて、積水化成品グループの環境保護活動についても紹介することができました。事例紹介に続いて、「COP13に向けて、世界とつながる、世界に広めるグリーンウェイブ」というテーマでパネルディスカッションも行われ、パネリストとして参加し、生物多様性の重要性を世界に発信する活動のあり方について議論しました。



当日は、一般参加者や関係者など約100名が参加し、行政、企業、NPOによる生物多様性に関するこれまでの成果と課題を共有でき、今後の取り組みについて考える有意義な場となりました。

環境省、農林水産省および国土交通省では、2016年3月1日から6月15日の期間で「グリーンウェイブ 2016」への参加と協力を広く呼びかけています。

積水化成製品グループでは、2016年度の社会貢献活動として「グリーンウェイブ 2016」を最重点活動に掲げており、各事業所で計画をたて、環境省の「グリーンウェイブ」ウェブサイトに登録し、積極的に取り組んでいきます。

※「COP13」………生物多様性条約第13回締約国会議（2016年12月メキシコで開催予定）

※「グリーンウェイブ」………国連が定めた「国際生物多様性の日」（5月22日）を中心に生物多様性保全のための行動を呼びかける世界共通のキャンペーン



### 積水化成製品グループの環境保全への取り組み

積水化成製品グループでは、グリーンウェイブ活動のほかにも、様々な環境良化活動に積極的に取り組んでいます。

#### 外来植物の駆除活動

2011年度より、びわ湖の生物多様性を保全するために、滋賀県の外来植物の駆除活動に近隣グループ会社が定期的に協力して参加しています。



#### グリーンカーテン活動

環境省が、夏の節電・CO<sub>2</sub>削減対策として推奨しているグリーンカーテン活動をグループ34事業所で実施しました。



#### 身近な水環境の全国一斉調査

事業所や生活の場など、身近な水環境の実態を知り、水環境の保全活動につなげるため、積水化成製品グループでは「身近な水環境の全国一斉調査」に継続して参加しています。



#### 生物多様性勉強会、環境大会の実施

生物多様性に対する意識向上や環境意識の啓蒙を図るため、定期的に生物多様性勉強会やクイズ形式による環境大会を実施しています。



以上